

中 坂 病 第129号
平成30年 5月30日

中津川市長 青山 節児 殿

国民健康保険坂下病院
院長 酒井 雄三



業務状況説明書類の提出について

中津川市病院事業の設置等に関する条例第7条の規定による業務の状況を説明する書類の作成のため、別紙のとおり報告します。

記

1. 平成29年度下半期業務及び経理の状況（国民健康保険坂下病院・坂下老人保健施設）
2. 平成30年度予算の概況及び経営方針（国民健康保険坂下病院・坂下老人保健施設）

平成29年度（下半期）の概況
国民健康保険坂下病院

1患者利用状況

単位：人

区 分	下半期	月平均延数	一日平均数
入 院	14,701	2,450.2	80.8
外 来	46,063	7,677.2	383.9
合 計	60,764	10,127.3	464.7

2診療収入状況

単位：千円

単位：円

区 分	下半期収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 院	333,248	55,541.3	22,668
外 来	385,502	64,250.3	8,369
合 計	718,750	119,791.6	*****

3経理の状況

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	1,323,384	病院事業費用	1,329,324
医業収益	779,211	医業費用	1,159,163
医業外収益	125,178	医業外費用	114,428
訪問看護ステーション事業収益	28,995	訪問看護ステーション事業費用	35,529
特別利益	390,000	特別損失	20,204

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	168,200	資本的支出	379,097
出資金	0	建設改良費	172,439
企業債	162,200	企業債償還金	200,298
貸付金返済金	6,000	修学金等貸付金	6,360
補助金	0		

平成29年度（下半期）の概況
坂下老人保健施設

1利用状況

単位：人

区 分	下半期	月平均延数	一日平均数
入 所	13,175	2,195.8	72.4
通 所	104	17.3	1.6
合 計	13,279	2,213.2	74.0

2収入状況

単位：千円

単位：円

区 分	下半期収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 所	156,955	26,159.2	11,913.1
通 所	1,178	196.3	11,326.9
合 計	158,133	26,355.5	*****

3経理の状況

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	196,724	病院事業費用	291,115
老人保健施設事業収益	196,724	老人保健施設事業費用	291,115

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	0	資本的支出	15,440
		建設改良費	1,690
		企業債償還金	13,750

平成 29 年度下半期の状況

国民健康保険坂下病院

平成 29 年度下半期の状況は、病床数が 100 床となり、延べ入院患者数で 14,701 人（1 日あたり 80.8 人）、病床利用率は 80.8%でした。これを前年度下半期の患者数と比較すると、8,537 人の減少となりました。延べ外来患者数は、46,063 人（1 日あたり 383.9 人）でした。これを前年度下半期と比較すると、1 日あたりでは、14.7 人の減少となりました。

医業収支の状況は、医業収益 779,211 千円（前年度比 72.5%）、医業費用 1,159,164 千円（前年度比 76.6%）で、医業損失は 379,953 千円（前年度比 86.9%）でありました。経常収支の状況は、医業外収益 125,178 千円（前年度比 152.9%）、医業外費用 114,428 千円（前年度比 90.9%）、訪問看護ステーション事業収益 28,995 千円（前年度比 117.4%）、訪問看護ステーション事業費用 35,528 千円（前年度比 91.2%）となりました。この結果下半期の経常損失が 375,737 千円（前年度比 75.8%）発生しました。

なお、上半期の経常収支において、38,022 千円の経常損失が生じたので、下半期と合わせまして 413,759 千円（前年度比 103.0%）の経常損失が発生しました。平成 29 年度においては、赤字補てんのため特別利益が 390,000 千円ありますが、43,963 千円の純損失が見込まれます。

坂下老人保健施設

平成 29 年度下半期の状況は、延べ入所者で 13,175 人（1 日あたり 72.4 人）、ベッド利用率 90.5%でした。これを前年度下半期と比較すると、5.5%の減少となりました。延べ通所者数は、104 人（1 日あたり 1.6 人）でした。これを前年度下半期と比較すると、0.2 人の減少となりました。

収入及び支出の状況は、事業収益 196,724 千円（前年度比 101.5%）、事業費用 291,115 千円（前年度比 108.9%）となりました。この結果下半期の経常収支において、94,426 千円（前年度比 128.3%）の経常損失が発生しました。

なお、上半期の経常収支において、19,668 千円の経常利益が生じたので、下半期の経常損失と合わせまして 74,758 千円の経常損失が見込まれます。

平成30年度予算及び業務量
国民健康保険坂下病院

1患者利用予定

単位：人

区 分	年度間	月平均延数	一日平均数
入 院	30,195	2,516.3	82.7
外 来	89,410	7,450.8	366.4
合 計	119,605	9,967.1	449.1

2診療収入予定

単位：千円

単位：円

区 分	年度間収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 院	719,865	59,988.8	23,841
外 来	758,604	63,217.0	8,485
合 計	1,478,469	123,205.8	*****

3経理の予定

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	2,038,916	病院事業費用	2,562,216
医業収益	1,615,548	医業費用	2,381,445
医業外収益	356,687	医業外費用	104,880
訪問看護ステーション事業収益	66,681	訪問看護ステーション事業費用	66,681
		予備費	500
		特別損失	8,710

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	249,036	資本的支出	417,429
出資金	247,836	建設改良費	10,000
企業債	0	企業債償還金	399,509
貸付金返済金	1,200	修学資金等貸付金	7,920

平成30年度予算及び業務量
坂下老人保健施設

1利用予定

単位：人

区 分	年度間	月平均延数	一日平均数
入 所	27,995	2,332.9	76.7
通 所	732	61.0	3.0
合 計	28,727	2,402.9	79.7

2収入予定

単位：千円

単位：円

区 分	年度間収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 所	464,190	38,682.5	16,581
通 所	10,173	847.8	13,898
合 計	474,363	39,530.3	*****

3経理の予定

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	503,196	病院事業費用	503,196
老人保健施設事業収益	503,196	老人保健施設事業費用	503,196

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	18,334	資本的支出	31,021
出資金	18,334	建設改良費	3,521
		企業債償還金	27,500

平成３０年度中津川市国民健康保険坂下病院事業経営方針

平成３０年度の事業経営方針は、健全財政の確立と地域医療の充実とし、次の項目を目標とする。

- １．「中津川市新公立病院改革プラン」に基づく坂下病院のあり方の明確化
- ２．「国保坂下病院 経営改善計画」の見直しと推進
- ３．坂下病院の今後のあり方に向けた環境整備
- ４．患者サービスの充実及び患者満足度の向上
- ５．「やさか地域」における地域包括ケア促進

平成３０年度中津川市坂下老人保健施設事業経営方針

平成３０年度の事業経営方針は、収支の黒字化と快適な介護の提供とし、次の項目を目標とする。

- １．「坂下老人保健施設 経営改善計画」の推進
- ２．職員の専門性を活かし、一人ひとりに合ったケアの展開
- ３．地域のニーズに応え、開かれた施設を目指す